

目標達成計画

作成日 : 平成 30 年 1 月 23 日

評価結果

市町提出日 : 平成 年 月 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	63	外部評価のアンケートより、家族が、食事のメニューの開示を希望されている。	食事のメニューの家族への提示を行う。	・フルハウスの栄養士に相談する。・朝食はホームでの手作りの為フルハウス全体とメニューが違う。ホームでの独自のメニューを月末、栄養士に提出する。栄養士がホーム独自のメニュー作成する。それを毎月のお便りに同封する。	3 か月
2	6(5)	身体拘束について考える。	身体拘束について、職員間で学んでいく体制作りをする。	・職員会議の年間行事の中に計画的に、身体拘束について勉強することを、計画する。身体拘束の担当職員を設ける。	3 か月
3	10(6)	家族がホームへの意見を言いやすい環境作りをする。	定期的に独自でアンケートを家族に発信する。	アンケートを職員会議で考えて作成し、家族の思いをホームの取組みに入れる。	6 か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。